

添付資料 2 ロスコ・チャペル



ロスコ・チャペルは、内省を促す神聖な空間として、精神性、創造性、対話、そして行動を通じたプログラムを、米国テキサス州ヒューストンを拠点に世界へ向けて展開しています。

フランス生まれの慈善家でありアートコレクターでもあったドミニク・ド・メニルとジョン・ド・メニル夫妻によって創設され、1971年に無宗派・超宗教の聖域として開館しました。以来、世界中から訪れる人々を迎え、マーク・ロスコによる14点の絵画と、マーティン・ルーサー・キング牧師に捧げられたバーネット・ニューマンの彫刻《Broken Obelisk》を通じて、芸術の力と精神性を体感できる場を提供しています。

年間を通じて、講演、瞑想、宗教間礼拝、コンサートなど、多文化対話を促進するコミュニティ・イベントを開催しています。

詳しくは、<https://www.rothkochapel.org/> をご覧ください。